

過去に修了した方々

オンラインで参加しやすかった点は私にとってはとても良かったです。



元木さん



濱田さん

松戸の課題や地域の為に頑張る方々の活動が分かり、また内容も現場としてのリアルなもので参考になりました。



小山さん

ワークショップなど塾生との話し合いを通じて、自分がやりたいことがはっきりしてきたように感じます。



木村さん

カリキュラムが豊富でサポートを多く受けられました。塾を通じてつながりを多く持つことができました。

まつど市民活動サポートセンターとは

まつど市民活動サポートセンターでは「自分たちの地域をより良くしたい!」という想いをカタチにするために、コーディネーターが全力でお手伝いしています。2004年の開設以降、様々な市民活動の立ち上げ支援を行い、市民・団体・行政・企業をつなぐ個別サポートに取り組んでいます。現在600以上の団体が登録しており、年間4万人が利用している公設民営の施設です。

修了要件

本塾終了時に下記の条件を満たす方を、本塾修了生として認定いたします。

1. 「講義」…3回以上の振り返りシート提出
2. 「実地体験」…1か所・2日間以上参加
3. 「個別相談」…日程調整の上、参加

募集要項・応募方法

対象：地域で活動する意思のある市内在住、在勤、在学の18歳以上の方

定員：40名（申込者多数の場合は選考をする場合があります）

受講料：5,000円（途中退塾された場合も、払い戻しはできません）

受講期間：2021年7月1日（木）～2022年2月10日（木）

申込期間：2021年5月15日（土）～6月15日（火）〔必着〕

申込方法：右記QRコードの応募フォームで申込書記載事項とレポート「まつど地域

活躍塾で学び実践したいこと(400字以内)」をご提出ください。

※申込書は、まつど市民活動サポートセンターでも配布。

市のホームページからダウンロードし、郵送やメールでも申込み可能です。

【締切延長】：6/27（日）まで
※定員に達し次第、締め切ることがあります

2021
6/15 火
しめきり!



応募フォーム

お申込み・お問合せ

まつど市民活動サポートセンター

Mail：hai_saposen@matsudo-sc.com（メールタイトルに「活躍塾応募の件」と記入ください）

HP：http://www.matsudo-sc.com/works/mjuku2021

TEL：047-365-5522

開館時間：月～土曜＝9時～21時 日曜＝9時～17時

※第1・第3水曜日は休館日です

主催：松戸市・まつど市民活動サポートセンター（指定管理者：NPO法人まつどNPO協議会）



活躍塾HP

まつど 地域活躍塾 MATSUDO CHIKI KATSUYAKU JUKU 2021

2021
7/1 木
開講!

【締切延長】：6/27（日）まで
※定員に達し次第、締め切ることがあります



主催 松戸市・まつど市民活動サポートセンター

住むだけの街が、人生を楽しむ街に変わる

まつど地域活躍塾は、松戸をより暮らしやすく、魅力的な街にするために、地域で取り組む方を応援する塾です。

少子高齢化、つながりの希薄化、制度にこぼれてしまう支援を必要とする人たち…など松戸には様々な課題があります。

多彩な経験や特技を持っている、「地域で何かをしたい」と思っている方々もたくさんいます。

この塾に参加したことで、今まで住むだけだと思っていた街が自分の街、人生を楽しむ街に変わった人が増えています。

この塾を通して地域で活躍する一歩を見つけませんか？



1 本塾の特徴

松戸市の地域の現状と可能性が学べます

講義で登壇するゲストや実地体験先は各テーマの最前線で活躍する実践家ばかりです。いま地域で必要とされている生の声を聞くことができます。

2

経験豊富なコーディネーターが伴走します

カリキュラム全体を通して、まつど市民活動サポートセンターで様々な相談に応じている専門のスタッフが担当し、皆さまの疑問に答えられます。

3

100名を超える本塾OBOGとのつながりができます

今期からスタートする「松戸の魅力アップ実践ゼミ」では、第1期～4期の修了生コミュニティと共に学びを地域に活かす活動に取り組めます。

こんな人におすすめ

✓check

- 暮らしている松戸のことをもっと知りたい
- 地域での知り合いを増やしたいけど、きっかけがない
- 社会貢献・ボランティアをしたい
- 子ども食堂や学習の手伝いなどに興味がある
- 現役で仕事をしているけど、視野を広げるために参加したい

年代は20代～80代まで、幅広く受講しています。特にやりたいことが明確にならなくても大丈夫です。一つでも当てはまる方は気軽にお申込みください。

オンライン受講へのサポート体制

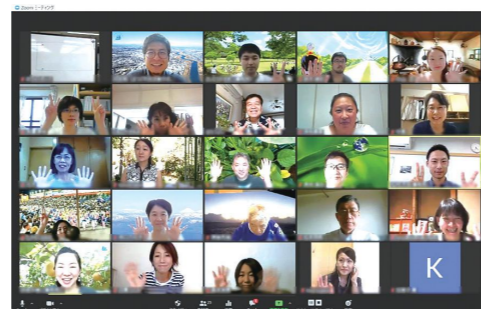
講義はZoom(オンライン会議サービス)で実施するため自宅から参加可能です。

- ・通信費は自己負担です。
- ・オンライン環境のない方には当センターにてフォローします。
- ・オンライン参加が初めての方には別途練習会を設けます。
- ・事務局による手厚いサポートがありますので安心ください。



定年したので、これからの生きがいを見つけたい

子育てとPTA活動が落ち着いたので、何かを始めたいな



カリキュラム



基礎コース

日時	テーマ	実施	ゲスト
入塾式 / オリエンテーション (会場:まつど市民活動サポートセンター)			
① 7月1日(木) 13時半～16時半	松戸の全体像を学ぶ、地域で自分らしく活躍する秘訣	リアル	・阿部剛さん(まつど市民活動サポートセンター長) ・松戸市市民自治課
第1単元「活躍塾OBOGに聞く!私と地域活動の関わり方」			
② 7月15日(木) 14時～16時半	これまでの経験を活かして、無理なく活動に参加するには	オンライン	・廣瀬信男さん(一期生) ・原川知子さん(一期生)
③ 7月29日(木) 14時～16時半	地域で自分の思いを実現させるためのステップ	オンライン	・山崎仁美さん(宿りのまち) ・まつど地域活躍塾つながりの会
実地体験 実地体験受け入れ団体と交流し、関心のある団体を知っていきます。実地体験は2団体・各2日間以上の体験を推奨。			
8月7日(土) 13時半～16時半	オリエンテーション&マッチング	オンライン	実地体験先リスト参照
第2単元「松戸の地域課題を知り、求められている活動を考える」			
④ 8月26日(木) 14時～16時半	いま地域に必要なシニアの役割と出番～松戸市の高齢化の現状から～	オンライン	・松村大地さん(生活支援コーディネーター) ・堀田重信さん(河原塚ことぶき会)
⑤ 9月9日(木) 14時～16時半	制度だけでは支えられない、子ども・子育ての孤立を減らす取り組み	オンライン	・山田美和さん(まつどでつながるプロジェクト運営協議会) ・高橋亮さん(まつど子ども食堂の会代表)
第3単元「地域共生ですべての市民が暮らしやすい街へ」			
⑥ 9月30日(木) 14時～16時半	松戸市が目指す多世代まるごとの居場所づくり	オンライン	・松戸市地域共生課 ・まつどDEつながるステーション実践者
⑦ 10月14日(木) 14時～16時半	つながりづらい人との出会いを生み出す仕掛けづくり	オンライン	・小金原地区会 ・斎藤世津子さん(そらいろHouseふらここ)
まとめ / 修了式 (会場:まつど市民活動サポートセンター)			
⑧ 11月11日(木)	振り返りワークショップ	リアル	講義と実地体験をふりかえり、これからの活動へのヒントを得ていきます。
⑨ 11月25日(木)	地域活躍塾特別講義&修了式	リアルまたはオンライン	より実践的な活動となるよう、活躍塾OBOGとともに先駆的な事例を学びます。その後修了式として、今後自身がしたい活動についてプレゼンします。



実地体験期間
8月8日(日)
～
11月10日(水)

発展コース(希望者のみ)

活躍塾OBOGと共に取り組む「松戸の魅力アップ実践ゼミ」

活躍塾修了後、希望者にはさらなるステップとして、OBOGとともに、共通の目標をもってゼミ活動に取り組めます。具体的な活動に取り組むことで地域へのさらなる一歩を踏み出します。

- ① 12月4日(土)まつどみらいカイギ2021への参加
- ② 1月13日(木)テーマごとのプロジェクト作戦会議
- ③ 1月27日(木)中間報告
- ④ 2月10日(木)実践に向けたプレゼンテーション

実地体験先リスト(一部・予定)

認定NPO法人外国人の子どもための勉強会
NPO法人子どもまつど
NPO法人さわやか福祉の会松戸くらしの助っ人
NPO法人さんま / NPO法人人材パワーアップセンター
NPO法人まつどNPO協議会 / NPO法人MamaCan
こがねはら子ども食堂 / 関さんの森を育む会
とうかつ草の根フードバンク / 松戸里やま応援団
まつど地域活躍塾つながりの会
松戸地域猫スタートサポート
まつどでつながるプロジェクト運営協議会
まつどフードバンク
みんなの居場所 そらいろ House ふらここ
一般社団法人銀座環境会議 / 岩瀬自治会
※実地体験単体での募集については7月頃に予定しています。